

今回のテーマ

修を授業改善につなげる工夫

授業研究の目的は、日々の授業を改善することにある

今号では、教師の負担を少なくしながら、日常的な授業の改善につなげている研修のあり方を紹介する しかし、指導案の作成や教材の準備などには手間や時間が掛かり、ともすれば研究自体が目的化してしまうことになりかねない

一千葉県市原市立京葉小学校

限られた時間の中で日常的にノウハウを共有 事例

教師の負担を軽減 指導案の略案化で

成長が期待できます」 ていけば、1年間経った時に大きな 授業を行います。1コマの授業で少 議会で成果や課題を共有するねらい しの工夫をし、それを互いに見合っ 1回以上研究授業を行い、事後の協 っている (図1)。全担任22人が年 授業改善」を合言葉に校内研修を行 「教師は1年で850時間以上の 市原市立京葉小学校は、「日常の 鎌田正男校長は次のように話す。

研究授業の教科は各自で決められ

るが、研修の焦点を絞るため、「学 討した上で研究授業に臨む。 盛り込む。授業者は指導案を抜粋し 語活動の重視」のいずれかの工夫を 習意欲の向上」「基礎基本の習得」「言 た略案(図2)を作り、学年会で検

のです。研修の成果を毎日の授業に 日常の授業改善につながりにくいも ぐに生かせるような工夫を提案して 生方には手の込んだ工夫よりも、す 共有できることが大切だと考え、先 生かすためには、手軽にノウハウを を用意すると、研修自体が目的化し 「詳細な指導案や大掛かりな教材

> ド」に記入し、授業者に渡す。 のみで協議会に参加しない教師は かどうかを振り返る(写真)。参観 とし、授業者の工夫が効果的だった て行う事後の協議会は原則30分以内 ほしいと伝えています」(鎌田校長) 感想やアドバイスを「コメントカー 低学年、中学年、高学年に分かれ

と、研究主任の近藤宏子先生は話す。 師が前向きに取り組むようになった 方針が浸透するにつれて、 でも戸惑いがあったが、鎌田校長の うことに対しては、当初、教師の間 全員が年1回以上の研究授業を行 多くの教

> うに話す。 じているからこそだと思います」 結果、自分の授業が良くなったと感 を重ね、研修での気付きを反映した 欲の高まりを感じます。日々の工夫 な教科にも取り組む先生が増え、意 鎌田校長は、 「得意な教科ばかりでなく、苦手 今後について次のよ

付かせたいと思っています. 業改善に取り組もうとする意識を根 らなければなりません。管理職の助 以上、教師自身が学び合う集団にな けがなくても、先生方が自立的に授 「子どもに自ら学ぶ姿勢を求める

図1 校内研修のポイント

- ①実施教科の自由化…教師の内発的な参加を促すため、各 自が実施する研究授業の教科を自由とし、教師が自らの 課題意識や得意、不得意に応じて決められるようにして いる。調整はしないが、結果的に分散し、小学校教師に 必要な全ての教科で研修が行われている
- ②工夫ポイントの共通化…児童の課題を基に設定した「学 習意欲の向上」「基礎基本の習得」「言語活動の重視」の 3つの工夫のいずれかを授業に盛り込む(算数-意欲、 理科-言語など)
- ③指導案の略案化…基本的にA4判用紙表裏の1枚の略案 とし、本時の位置付けと目標、工夫点、場面展開、時間 配分を明記する
- 4事前・事後研修の充実…研究授業の前には学年会で指導 案を検討。事後には、低、中、高の2学年ずつで集まり、 研究授業の振り返りを行う。学年を中心に日常的に接す る機会が多く、課題意識も近い教師間で行うため、活発 な意見交換が可能になる
- *同校の資料を基に編集部で作成

写真 **事後の協議会(1年生** 算数)



教師の年齢構成が 20~ 30代前半と 50代に二極化する中、 若手教師がベテラン教師に対して、積極的に意見を述べ る場面が何度も見られた。時に厳しい意見の応酬になる が、各自が互いの意見を認め合いながら、授業改善へと つなげている

千葉県市原市立京葉小学校



○1967 (昭和42) 年開校。 基礎・基本の向上と学び合 い、高め合う授業実践を目 指す。東京湾に面した学区 ならではの「海苔づくり」 体験学習をはじめ、親善相 撲大会、敬老会など、地域 との連携も重視している。

長 鎌田正男先生

児童数 648人 学級数 22学級(うち特別支援学級1) 教員数 29人

所在地 〒290-0038 千葉県市原市五井西3-9-2

TEL 0436-21-1725

URL http://www.ichihara-chb.ed.ip/keivo-e/

公開研究会 未定

図2 指導案の略案(1年生 算数)

•

•

•

•

•

•

•

•

•

•

•

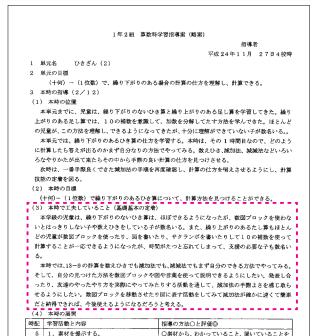
•

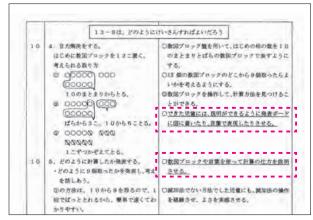
•

.

•

•





発表させる。

指導案の略案は A4判用紙の表裏両面から成る。「本時で工 夫していること」を必ず入れ、工夫ポイントには参観者に分 かりやすいように下線を引く。全てを参観できない教師は、 この略案を基に工夫ポイントの部分が行われる時間帯だけ を見学できる *同校の資料を抜粋して掲載



ン、先 近藤宏子 市原市立京葉小学校研究主任 雰囲気づくりを心掛けている」 生方が話し合う場面では、 若手を問わず、 ひろこ 先生方が話

べ

ヘテラ



が大切だと、日々先生方に伝えている」厳しい意見をプラスに受け止めること かまだ 鎌 市原市立京葉小学校校長 「互いに学び合い、 \blacksquare ・まさお 正 男 高 め合うためには

授業研究に学校全体で主体的 取り組むために 掛けていること